

2007年度 大学教育問題全学講演会

年度初め恒例の大学教育問題全学講演会、今回は、關昭太郎・学校法人東洋大学理事（前早稲田大学副総長）にお話しいただくこととなりました。

關理事は、主として大学財政立て直しの立場から、「早稲田再生」に貢献されました。そのご経験から、大学改革、とりわけ大学における「教育的付加価値」の向上を強く訴えておられます。

愛知大学の新たな発展に向け、今や全学的に取り組もうとしているわたしたち教職員にとって、貴重なご示唆をいただける機会です。皆様のご参集をお待ちします。

【日 時】2007年4月12日（木）16：30～17：30

【会 場】愛知大学豊橋校舎 記念会館3階 小講堂

【テーマ】「大学はつぶれるか
—教育的付加価値向上への提言—」

【講 師】關 昭太郎氏（学校法人東洋大学理事）

【共 催】愛知大学 愛知大学FD委員会



《關 昭太郎氏のプロフィール》

1929年生まれ。早稲田大学第一商学部卒業。1953年山種証券株式会社入社、常務取締役、専務取締役を経て、1985年山種投資顧問株式会社代表取締役社長に就任。1992年山種証券株式会社代表取締役社長に就任。1994年に早稲田大学財務担当理事、翌年同大学副総長兼財務担当常任理事に就任。2005年より同大学理事に就任、翌年退任。現在は、東京財団理事、東洋大学理事、早稲田大学評議員などを兼務。

主著：『早稲田再生—財の独立なくして学の独立なし—』
（ダイヤモンド社・2005年）

問合せ先：愛知大学総合企画課
TEL (0532) 47-4148